

学科名	学年	授業のタイトル (科目名)	
工業専門課程 情報処理システム科	2	ネットワークシステムII	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	小林 一男	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
[実務経歴]			
一般企業で8年間システム運用・開発を担当			
単位数 (授業の回数)	時間数	配当時期	必修・選択
4 単位 (60 回)	120 時間	<input type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年	<input type="radio"/> 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
①基本情報技術者試験の合格 ②CCNAの合格 ③ネットワーク機器の設定と運用 ④ネットワークの設計する方法を理解する。			
[授業全体の内容の概要]			
①ネットワークアクセス ②IPコネクティビティ ③IPサービス ④自動化とプログラマビリティ			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
ネットワークの設計・運用・管理の基本的な技術を身に付ける。			
[準備学習の具体的な内容]			
毎授業ごとに復習の有無の確認を行い、講義・実習を進める。シュミュレーションソフトを使用して、実習を行う。			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト なし 参考文献 必要に応じて授業の中で紹介する。		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点 (出席、講義の参加度) 20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	Ciscoルータの初期設定 1		
2回	Ciscoルータの初期設定 2		
3回	Ciscoルータの初期設定 3		
4回	Ciscoルータの初期設定 4		
5回	ルータの基本設定と確認 1		

6回	ルータの基本設定と確認 2
7回	ルータの基本設定と確認の実習 1
8回	ルータの基本設定と確認の実習 2
9回	スタティックルーティング 1
10回	スタティックルーティング 2
11回	スタティックルーティング 3
12回	ダイナミックルーティング 1
13回	ダイナミックルーティング 2
14回	OSPF特徴と動作
15回	マルチアクセスの場合のOSPF動作
16回	OSPF実習 1
17回	OSPF実習 2
18回	OSPF実習 3
19回	OSPF実習 4
20回	マルチエリアOSPF実習 1
21回	マルチエリアOSPF実習 2
22回	マルチエリアOSPF実習 3
23回	マルチエリアOSPF実習 4
24回	IP v 4 のACL概要 1
25回	IP v 4 のACL概要 2
26回	IP v 4 の標準ACL 1
27回	IP v 4 の標準ACL 2
28回	IP v 4 の標準ACL実習 1
29回	IP v 4 の標準ACL実習 2
30回	IP v 4 の拡張ACL実習 1
31回	IP v 4 の拡張ACL実習 2
32回	NAT実習
33回	DHCP実習
34回	VLANの概要
35回	VLAN実習
36回	VTPの概要
37回	VTP実習
38回	VLAN間ルーティン
39回	VLAN間ルーティン実習
40回	STPの概要
41回	STP実習
42回	STPに関する機能
43回	VLANとSTP
44回	EtherChannelの概要
45回	EtherChannelの実習

46回	IPv6の概要 1
47回	IPv6の概要 2
48回	IPv6実習 1
49回	IPv6実習 2
50回	IPv6実習 3
51回	IPv6実習 4
52回	VPN、クラウドコンピューティング
53回	ワイヤレスLAN 1
54回	ワイヤレスLAN 2
55回	ワイヤレス実習 1
56回	ワイヤレス実習 2
57回	SDNの概要
58回	CiscoのSDN
59回	ネットワークの自動化 1
60回	ネットワークの自動化 2